

昭和50年12月1日

文部大臣 永井道雄 殿

東北数学教育学会

世話人 竹内芳男、松岡元久、湊三郎

教育課程の改訂について（要望と提案）

近年の教育状況は著しく変動を続けております。その中で、教育課程の改訂については、各方面から多大の関心をもたれつつ、事が運ばれているように思われます。

この問題に対して、私たち東北地区の大学、高専の教官は、うでとこまめくことなく、進んで改訂に協力援助をおしめないものであります。私たちの結成している東北数学教育学会（別紙ニ、会員名簿添）においては、現場の教官のよりよき方向への進展を願い、毎年話し合いを続けて参りました。

その一つの成果として、去る10月26日に持たれた年会において、新しい教育課程の編成について協議し、別紙一の如き一応の要約を致しました。よって、それと然るべき方々に周知させていただき、賛否なりとも私たちの意のあるところを汲み取られ、新教育課程の編成に資していただければ幸と考えております。

貴職におかれましては、厚くこそ格致のご配慮を賜わり、私たちの意向をご参照くださいますよう、会員一同を代表してお願い申し上げます。